

- 問1 自家受粉を繰り返しても、代々親と全く同じ特徴を持つ個体しか生まれない集団を何という？
- 問2 生物の細胞内に存在し、親から子へ形質を伝える物質が含まれる構造体を何という？
- 問3 エンドウの実験で、自家受粉を防ぐために、花からおしべを取り除く作業を何という？
- 問4 動物において、減数分裂が行われる生殖器官のうち、雄側に見られる組織を何という？
- 問5 空気よりも重い気体を集める際、容器の中に沈めるようにして集める方法を何という？
- 問6 生物が持つ体の形や色、性質といった特徴のことを生物学的に何という？
- 問7 同じ組み合わせの遺伝子を代々持ち続け、子や孫に親と同じ特徴が現れる個体の系統を何という？
- 問8 有機物を燃やしたときに出る気体を通すと、白くにごる性質を持つ液体を何という？
- 問9 雄雌の生殖細胞の合体によらず、親の体の一部から新しい個体ができるふえ方を何という？
- 問10 ジャガイモのいもやオニユリのむかごのように、親の体の一部から新しい個体を作る生殖方法を何という？
- 問11 対になっている遺伝子の一方が子に現れるとき、現れる側の性質を何という？
- 問12 ある形質を決める一対の遺伝子が、同じ種類の情報で構成されている状態を何という？
- 問13 植物が光エネルギーを用いて養分を作る際に、副産物として大気中に放出される気体は何？
- 問14 自然界で枯れ葉や死骸などの有機物を、植物が再び利用可能な無機物へと作り替える役割を担う生物を何という？
- 問15 二酸化炭素と石灰水が反応したときに生成される、白い沈殿物となる物質を何という？
- 問16 受精卵が成長して体をつくるとき、染色体の数が変わらないまま細胞がふえる分裂を何という？
- 問17 生物において、雄の生殖細胞と雌の生殖細胞が合体して一つの細胞になる現象を何という？
- 問18 細胞内の核に含まれ、親から子へ形質を伝える情報の本体となっている物質を何という？
- 問19 生物の死がいや排せつ物を分解し、再び利用可能な無機物に戻す働きをする生物を何という？
- 問20 太陽の光エネルギーを利用して無機物から有機物を作り出し、生態系の最初の栄養段階を担う生物の総称を何という？
- 問21 太陽のエネルギーを用いて、無機物から有機物を作り出す働きを何という？